



## 2014年3月期 第3四半期決算短信〔米国基準〕(連結)

2014年1月31日

上場会社名 株式会社マキタ 上場取引所 東・名  
 コード番号 6586 URL <http://www.makita.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 堀 司郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 青木 洋二 (TEL) 0566(97)1717  
 四半期報告書提出予定日 2014年2月10日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (電話会議、証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2014年3月期第3四半期の連結業績 (2013年4月1日~2013年12月31日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2014年3月期第3四半期	283,137	25.1	41,475	20.1	43,874	29.5	30,943	31.5
2013年3月期第3四半期	226,280	1.2	34,546	△10.4	33,887	△5.9	23,534	△4.8

(注) 四半期包括利益 2014年3月期第3四半期 73,633百万円 (107.4%) 2013年3月期第3四半期 35,505百万円 (869.8%)

	1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
2014年3月期第3四半期	227.95	-
2013年3月期第3四半期	173.36	-

#### (2) 連結財政状態

	総資産	資本合計 (純資産)	株主資本	株主資本比率
	百万円	百万円	百万円	%
2014年3月期第3四半期	513,316	440,124	436,631	85.1
2013年3月期	440,974	376,332	373,543	84.7

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2013年3月期	-	15.00	-	54.00	69.00
2014年3月期	-	18.00	-	-	-
2014年3月期(予想)	-	-	-	-	-

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2014年3月期期末および年間配当金予想額については未定です。詳細は、「※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

### 3. 2014年3月期の連結業績予想 (2013年4月1日~2014年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり当社株主 に帰属する当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	370,000	19.5	53,000	16.8	55,500	21.5	39,000	25.5	287.31

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有  
 (注) 詳細は、添付資料 P.4「簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更  
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 有  
 (注) 詳細は、添付資料 P.4「会計方針の変更」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2014年3月期3Q	140,008,760株	2013年3月期	140,008,760株
② 期末自己株式数	2014年3月期3Q	4,270,485株	2013年3月期	4,262,833株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2014年3月期3Q	135,741,769株	2013年3月期3Q	135,748,645株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

- ・当社は、年間配当金 18 円を下限とし、連結配当性向 30%以上とすることを利益配分の基本方針としています。ただし特殊要因がある場合には、これを加減算した調整後の連結当社株主に帰属する当期純利益を基に配当額を決定いたします。

この方針に従い、2014年4月開催の取締役会において、連結配当性向が30%以上となるように配当額を決定し、同年6月開催の定時株主総会に諮る予定です。

\* 連結配当性向=1株当たり年間配当金÷1株当たり連結当社株主に帰属する当期純利益(特殊要因控除後)×100

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 【第3四半期連結累計期間】 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) 要約セグメント情報 【所在地別セグメント情報】 .....	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
4. 補足情報 .....	10
(1) 連結業績および通期の予想 .....	10
(2) 連結地域別売上高の推移 .....	10
(3) 連結売上計上レートの推移 .....	10
(4) 生産比率の推移（台数ベース） .....	10
(5) 連結 設備投資額、減価償却費および研究開発費の推移 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の世界情勢を見ますと、西欧では欧州債務問題以降低迷していた景気に緩やかな回復が見られました。一方で、原油価格の動向に影響を受けるロシア経済は減速傾向を示しました。米国経済は、財政問題を巡る混乱があったものの堅調な住宅市場を背景に回復が続きました。アジアでは、中国経済に底堅さが見られるなど景気は概ね堅調に推移しました。日本では、消費増税前の駆け込み需要もあり住宅着工件数は高水準で推移しました。

当第3四半期連結累計期間の当社グループの連結業績は、国内における販売が好調であったことに加え、ドルおよびユーロなどの主要通貨が前年同期比で円に対し上昇した影響もあり、売上高は前年同期比25.1%増の283,137百万円となりました。利益面においては、棚卸資産に含まれる未実現利益消去額が大幅に増加し売上原価率が悪化したことなどから、営業利益は前年同期比20.1%増の41,475百万円（営業利益率14.6%）に留まりました。また営業外損益については、前年同期の営業外損失659百万円に対し、為替差損の減少や有価証券実現益の増加などにより、営業外利益2,399百万円に転じたため、税金等調整前四半期純利益は前年同期比29.5%増の43,874百万円（税金等調整前四半期純利益率15.5%）、当社株主に帰属する四半期純利益は同31.5%増の30,943百万円（当社株主に帰属する四半期純利益率10.9%）となりました。

地域別の売上高については、次のとおりです。

国内は、インパクトドライバを中心としたリチウムイオンバッテリー製品群の拡充や、消費税率引き上げを控えた住宅需要増などにより販売が引き続き好調であったことから、前年同期比11.1%増の45,865百万円となりました。

欧州は、前年同期と比べて為替レートが大幅な円安ユーロ高となったことに加え、西欧主要国の販売が堅調に推移したことなどから、前年同期比35.2%増の123,484百万円となりました。

北米は、前年同期と比べて大幅に円安ドル高に推移したことや、ホームセンター向け売上が堅調であったことなどから、前年同期比25.8%増の37,696百万円となりました。

アジアは、東南アジア諸国の需要は国によって強弱感があったものの、中国での販売が持ち直したことなどから、前年同期比22.5%増の26,265百万円となりました。

その他地域では、中南米は景気が低迷するなか販売が堅調に推移し、前年同期比29.7%増の22,071百万円となりました。一方、需要が低迷したオセアニアや政情不安により経済活動が停滞した中近東・アフリカは、現地販売が停滞したものの、前年同期と比べて大幅な円安現地通貨高となったことから、それぞれ前年同期比10.6%増の15,113百万円、同9.1%増の12,643百万円となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の為替レートが前期末に比べ円安となったことにより、円換算後の貸借対照表計上額が増加しました。

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前期末に比べ72,342百万円増加し、513,316百万円となりました。主な要因は現金及び現金同等物および投資の増加によるものです。

負債合計は、前期末に比べ8,550百万円増加し、73,192百万円となりました。主な要因は短期借入金や未払金、未払費用が増加したことによるものです。

資本合計は、前期末に比べ63,792百万円増加し、440,124百万円となりました。主な要因は主要通貨に対する円レートの下落による為替換算調整勘定の変動によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期までの業績が堅調であったことに加え、為替レートもユーロやドルに対して想定に比べ円安傾向で推移したことから、通期連結業績予想を修正するものであります。

通期 (2013年4月1日～2014年3月31日)

	売上高	営業利益	税引前 当期純利益	当社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当社株主に 帰属する 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	360,000	49,000	50,400	35,700	263.00
今回修正予想(B)	370,000	53,000	55,500	39,000	287.31
増減額(B-A)	10,000	4,000	5,100	3,300	-
増減率(%)	2.8	8.2	10.1	9.2	-
(ご参考) 前期 2013年3月期	309,630	45,366	45,691	31,076	228.92

[前提条件] 2014年3月期 第4四半期の為替レート 1米ドル=98円、1ユーロ=132円

2014年3月期 通期の為替レート 1米ドル=99円、1ユーロ=132円

[ご参考] 2013年10月31日公表時の通期為替レート 1米ドル=97円、1ユーロ=127円

(注) 上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成しており、潜在的なリスクや不確実性が含まれておりますので、実際の業績は様々な要因により予想とは異なる可能性があります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### （2）簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用

税金費用については、連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて税金費用を計算しております。

### （3）会計方針の変更

#### （減価償却方法の変更）

2013年4月1日より、当社および一部の連結子会社において定率法を採用している有形固定資産の減価償却方法を定額法に変更しました。

この変更は、当社グループの生産のグローバル化の推進により海外生産子会社における量産体制が確立したことで、日本国内の工場を主として需要の安定した高付加価値製品の生産拠点と位置付け、有形固定資産の経済的便益が概ね安定的に消費され、定額法がより実態に即した合理的な費用配分であると判断したことによるものです。また、見積耐用年数についても使用実態に合わせた見直しを行いました。

これらの変更により、当第3四半期連結累計期間の減価償却費は197百万円増加し、当社株主に帰属する四半期純利益は179百万円、1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益は、1円32銭それぞれ減少しています。

#### （その他の包括利益累計額からの組替金額に関する開示）

2013年2月、米国財務会計基準審議会は基準編纂書アップデート第2013-02号「その他の包括利益累計額からの組替金額の報告」を発行しました。基準編纂書アップデート第2013-02号は、その他の包括利益累計額から当期純利益に組み替えられた金額を、当期純利益が表示されている計算書または注記のいずれかにおいて、当該計算書の科目ごとに開示することを要求しております。当社グループにおいては、2013年4月1日より開始する第1四半期より適用しております。このアップデートの適用による当社グループの経営成績、財政状態およびキャッシュ・フローへの影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

区分	前連結会計年度 (2013年3月31日)		当第3四半期連結会計期間 (2013年12月31日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(資産の部)				
I 流動資産				
1 現金及び現金同等物		62,283		79,907
2 定期預金		13,262		16,243
3 短期投資		38,060		40,120
4 受取手形及び売掛金				
受取手形	1,398		1,693	
売掛金	53,583		56,262	
貸倒引当金	△ 899	54,082	△ 930	57,025
5 棚卸資産		138,953		159,285
6 繰延税金資産		5,533		5,344
7 その他の流動資産		11,102		14,577
流動資産合計		323,275	73.3	372,501
II 有形固定資産				
1 土地		22,710		23,310
2 建物及び構築物		84,482		92,181
3 機械装置及び備品		80,484		87,981
4 建設仮勘定		3,349		1,909
		191,025		205,381
5 減価償却累計額	△ 104,740		△ 112,753	
有形固定資産合計		86,285	19.6	92,628
III 投資その他の資産				
1 投資		18,461		33,538
2 のれん		721		721
3 その他の無形固定資産(純額)		4,549		4,677
4 繰延税金資産		961		730
5 その他の資産		6,722		8,521
投資その他の資産合計		31,414	7.1	48,187
資産合計		440,974	100.0	513,316

区分	前連結会計年度 (2013年3月31日)		当第3四半期連結会計期間 (2013年12月31日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(負債の部)				
I 流動負債				
1 短期借入金	1,695		4,090	
2 支払手形及び買掛金	21,910		20,580	
3 未払金	5,556		6,862	
4 未払費用	7,148		9,066	
5 未払給与及び賞与	8,295		7,118	
6 未払法人税等	5,221		6,022	
7 繰延税金負債	129		241	
8 その他の流動負債	6,371		9,280	
流動負債合計	56,325	12.8	63,259	12.4
II 固定負債				
1 長期債務	8		17	
2 退職給付引当金	3,513		3,675	
3 繰延税金負債	3,136		4,898	
4 その他の負債	1,660		1,343	
固定負債合計	8,317	1.9	9,933	1.9
負債合計	64,642	14.7	73,192	14.3
(資本の部)				
I 当社株主の資本				
1 資本金	23,805		23,805	
2 資本剰余金	45,421		45,421	
3 利益剰余金				
利益準備金	5,669		5,669	
その他の利益剰余金	338,239		359,409	
4 その他の包括利益(△損失)累計額	△ 28,064		13,897	
5 自己株式、取得原価	△ 11,527		△ 11,570	
当社株主の資本合計	373,543	84.7	436,631	85.1
II 非支配持分	2,789	0.6	3,493	0.6
資本合計	376,332	85.3	440,124	85.7
負債及び資本合計	440,974	100.0	513,316	100.0

	前連結会計年度 (2013年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2013年12月31日)
発行可能株式総数(普通株式)	496,000,000 株	496,000,000 株
発行済株式数(普通株式)	140,008,760 株	140,008,760 株
発行済株式数(自己株式除く)	135,745,927 株	135,738,275 株
自己株式数(普通株式)	4,262,833 株	4,270,485 株

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

【第3四半期連結累計期間】

(四半期連結損益計算書)

区分	前第3四半期連結累計期間 (自 2012年 4月 1日 至 2012年 12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2013年 4月 1日 至 2013年 12月31日)			
	金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)		
I 売上高		226,280	100.0	283,137	100.0	
II 売上原価		141,564	62.6	181,802	64.2	
売上総利益		84,716	37.4	101,335	35.8	
III 販売費及び一般管理費等		50,170	22.1	59,860	21.2	
営業利益		34,546	15.3	41,475	14.6	
IV 営業外損益						
1 受取利息及び配当金	1,273			1,765		
2 支払利息	△ 139			△ 147		
3 為替差損益(純額)	△ 1,536			△ 837		
4 有価証券実現損益(純額)	△ 257	△ 659	△ 0.3	1,618	2,399	0.9
税金等調整前四半期純利益		33,887	15.0	43,874	15.5	
V 法人税等						
1 当期税額	9,512			13,010		
2 期間配分調整額	794	10,306	4.6	△ 273	12,737	4.5
四半期純利益		23,581	10.4	31,137	11.0	
VI 非支配持分に帰属する四半期純利益		47	0.0	194	0.1	
当社株主に帰属する四半期純利益		23,534	10.4	30,943	10.9	

(四半期連結包括利益計算書)

区分	前第3四半期連結累計期間 (自 2012年 4月 1日 至 2012年 12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2013年 4月 1日 至 2013年 12月31日)	
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
I 四半期純利益		23,581		31,137
II その他の包括利益 - (税効果調整後)				
1 為替換算調整額	10,971		37,908	
2 未実現有価証券評価損益	793		4,446	
3 年金債務修正額	160	11,924	142	42,496
四半期包括利益		35,505		73,633
III 非支配持分に帰属する四半期包括利益		144		729
当社株主に帰属する四半期包括利益		35,361		72,904

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第3四半期連結累計期間 (自 2012年 4月 1日 至 2012年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2013年 4月 1日 至 2013年12月31日)
区分	金額(百万円)	金額(百万円)
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
1 四半期純利益	23,581	31,137
2 営業活動による純増への調整		
減価償却費	5,419	6,525
法人税等期間配分調整額	794	△ 273
売却可能有価証券実現損益(純額)	257	△ 1,618
固定資産売却損益(純額)	146	△ 343
減損損失	-	800
資産・負債の変動		
受取手形及び売掛金	4,865	2,291
棚卸資産	3,015	373
支払債務及び未払費用	△ 1,105	△ 1,865
未払法人税等	△ 2,586	△ 1,545
退職給付引当金及び前払年金費用	△ 864	△ 773
その他(純額)	235	△ 570
営業活動による純増	33,757	34,139
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
1 資本的支出	△ 7,979	△ 8,463
2 売却可能有価証券の購入	△ 14,984	△ 17,020
3 満期保有有価証券の購入	△ 1,216	-
4 売却可能有価証券の売却	2,460	6,953
5 売却可能有価証券の償還	156	100
6 満期保有有価証券の償還	3,100	3,300
7 固定資産の売却	645	803
8 定期預金の預入	△ 13,491	△ 15,619
9 定期預金の解約	16,338	14,324
10 その他(純額)	△ 529	△ 302
投資活動による純減	△ 15,500	△ 15,924
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
1 当初の返済期限が3ヶ月以内の借入金の増減(純額)	-	50
2 当初の返済期限が3ヶ月を超える借入金による調達	1,988	3,359
3 当初の返済期限が3ヶ月を超える借入金の返済	△ 2,810	△ 948
4 自己株式の取得及び売却(純額)	△ 10	△ 43
5 配当金	△ 9,774	△ 9,773
6 その他(純額)	△ 182	61
財務活動による純減	△ 10,788	△ 7,294
<b>IV 換算レートの変動に伴う影響額</b>	3,417	6,703
<b>V 現金及び現金同等物の増加</b>	10,886	17,624
<b>VI 現金及び現金同等物期首残高</b>	44,812	62,283
<b>VII 現金及び現金同等物四半期末残高</b>	55,698	79,907

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 要約セグメント情報

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2012年4月1日 至 2012年12月31日)

	日本 (百万円)	欧州 (百万円)	北米 (百万円)	アジア (百万円)	その他 の地域 (百万円)	計 (百万円)	消去 (百万円)	連結 (百万円)
売上高								
(1) 外部顧客に対する 売上高	56,550	92,455	30,168	9,572	37,535	226,280	-	226,280
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	33,669	2,822	1,751	78,629	89	116,960	△ 116,960	-
計	90,219	95,277	31,919	88,201	37,624	343,240	△ 116,960	226,280
営業費用	79,958	86,046	30,319	78,176	33,422	307,921	△ 116,187	191,734
営業利益(△損失)	10,261	9,231	1,600	10,025	4,202	35,319	△ 773	34,546

当第3四半期連結累計期間(自 2013年4月1日 至 2013年12月31日)

	日本 (百万円)	欧州 (百万円)	北米 (百万円)	アジア (百万円)	その他 の地域 (百万円)	計 (百万円)	消去 (百万円)	連結 (百万円)
売上高								
(1) 外部顧客に対する 売上高	62,591	124,328	38,375	13,478	44,365	283,137	-	283,137
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	42,716	3,534	2,633	118,967	90	167,940	△ 167,940	-
計	105,307	127,862	41,008	132,445	44,455	451,077	△ 167,940	283,137
営業費用	90,536	115,955	39,149	115,907	41,297	402,844	△ 161,182	241,662
営業利益(△損失)	14,771	11,907	1,859	16,538	3,158	48,233	△ 6,758	41,475

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報 2014年3月期 第3四半期決算補足資料(連結)

(1) 連結業績および通期の予想

(単位:百万円、下段:対前年同期増減率)

	2012年12月期 第3四半期累計期間	2013年12月期 第3四半期累計期間	2013年3月期 通期実績	2013年9月期 第2四半期累計期間実績	2014年3月期 通期予想
売上高	226,280 1.2 %	283,137 25.1 %	309,630 4.7 %	185,886 22.9 %	370,000 19.5 %
国内	41,271 7.1 %	45,865 11.1 %	56,555 6.4 %	29,536 8.6 %	62,300 10.2 %
海外	185,009 △ 0.1 %	237,272 28.2 %	253,075 4.3 %	156,350 26.0 %	307,700 21.6 %
営業利益	34,546 △ 10.4 %	41,475 20.1 %	45,366 △ 6.5 %	25,717 7.0 %	53,000 16.8 %
税金等調整前 当期純利益	33,887 △ 5.9 %	43,874 29.5 %	45,691 △ 2.7 %	27,020 19.1 %	55,500 21.5 %
当社株主に帰属する 当期純利益	23,534 △ 4.8 %	30,943 31.5 %	31,076 △ 4.4 %	19,104 20.3 %	39,000 25.5 %
1株当たり当社株主に 帰属する当期純利益	173.36 円	227.95 円	228.92 円	140.74 円	287.31 円
従業員数	12,606 名	12,742 名	12,680 名	12,746 名	—

(注) 連結業績予想に関する定性的情報は3ページをご参照下さい。

(2) 連結地域別売上高の推移

(単位:百万円、下段:対前年同期増減率)

	2012年12月期 第3四半期累計期間	2013年12月期 第3四半期累計期間	2013年3月期 通期実績	2013年9月期 第2四半期累計期間実績
日本	41,271 7.1 %	45,865 11.1 %	56,555 6.4 %	29,536 8.6 %
欧州	91,331 △ 2.5 %	123,484 35.2 %	125,024 1.4 %	82,325 33.5 %
北米	29,965 6.3 %	37,696 25.8 %	41,483 10.7 %	24,561 26.6 %
アジア	21,445 8.2 %	26,265 22.5 %	29,106 11.9 %	16,500 15.8 %
その他	42,268 △ 2.7 %	49,827 17.9 %	57,462 3.0 %	32,964 14.8 %
中南米	17,020 △ 6.1 %	22,071 29.7 %	22,919 △ 1.9 %	14,564 32.3 %
オセアニア	13,661 △ 2.7 %	15,113 10.6 %	18,848 6.0 %	9,863 6.9 %
中近東・アフリカ	11,587 2.6 %	12,643 9.1 %	15,695 7.2 %	8,537 0.7 %
売上合計	226,280 1.2 %	283,137 25.1 %	309,630 4.7 %	185,886 22.9 %

(注) 上表はそれぞれの市場における売上高を示しており、9ページのセグメント情報の売上高(出荷元基準)とは異なります。

(3) 連結売上計上レートの推移

	2012年12月期 第3四半期累計期間	2013年12月期 第3四半期累計期間	2013年3月期 通期実績	2013年9月期 第2四半期累計期間実績	2014年3月期 通期想定レート
米ドル	79.95 円	99.36 円	82.91 円	98.86 円	99 円
ユーロ	102.04 円	132.17 円	106.78 円	129.98 円	132 円

(注) 2014年3月期第4四半期の想定為替レートは1米ドル=98円、1ユーロ=132円です。

(4) 生産比率の推移(台数ベース)

	2012年12月期 第3四半期累計期間	2013年12月期 第3四半期累計期間	2013年3月期 通期実績	2013年9月期 第2四半期累計期間実績
国内生産	11.7 %	11.1 %	11.6 %	10.9 %
海外生産	88.3 %	88.9 %	88.4 %	89.1 %

(5) 連結設備投資額、減価償却費および研究開発費の推移

(単位:百万円)

	2012年12月期 第3四半期累計期間	2013年12月期 第3四半期累計期間	2013年3月期 通期実績	2013年9月期 第2四半期累計期間実績	2014年3月期 通期計画
設備投資額	7,979	8,463	11,481	5,865	14,000
減価償却費	5,419	6,525	7,542	4,573	8,000
研究開発費	6,171	6,567	8,396	4,360	9,300